

県立三次中学校における教科用図書採択の理由

種 目	発行者	採 択 理 由
国 語	光村	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，教材ごとに目標を示すだけでなく，目次等において領域別教材一覧を掲載し，指導事項に基づいた付けたい力を示しており，生徒がその教材でどのような力を身に付ければよいかを理解しやすいよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，生徒の興味・関心を高めるための工夫として，例えば，「書くこと」の学習において，身近な話題や社会の出来事を取り上げたテーマの作品例が複数示されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，創造性を育むことにつながる，創作文や意見文などの感じたことや考えたことを書く活動が扱われている教材が巻末資料に掲載されているとともに，書く際に活用できる言葉が種類別に掲載されている。また，人類の発展に貢献しようとする高い志をもたせることにつながる，人類の発展等に尽くした人物を取り上げた読み物教材が，全ての学年に掲載されている。</p>
書 写	教出	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。姿勢，執筆法，用具の扱いを示す際には，毛筆や硬筆以外にもボールペンの持ち方を示すなど工夫されている。また，硬筆の記入欄が全ての学年に掲載されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，興味・関心を高めるためのコラムや資料が充実しているだけでなく，学習活動の「振り返り」も充実しており，大単元だけでなく，全ての小単元においても「振り返り」の観点が示されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，知性を育むことにつながる，文字や書に対する深い理解を促す視点が掲載されているとともに，全ての学年において生活とのつながりを考える等の学びを広げる視点が示されている。</p>

<p>社会（地理的分野）</p>	<p>日文</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，学習内容を習得させるまとめの問いかけに加えて，獲得した知識を活用して考察する課題を示すことで，基礎的・基本的な内容の習得とともに生徒の発展的な学習を促すよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，「身近な地域の調査」の学習において，課題の設定，調査，考察，まとめ・振り返りの全ての過程に，具体的な資料を用いて学習の手順と留意点を示し，生徒が主体的に学習を進められよう工夫されている。特に，まとめの過程では，レポートによるまとめ例を掲載し，生徒に最終的なまとめのイメージを描かせるよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす観点では，人類の発展に貢献しようとする高い志をもたせるために，「身近な地域の調査」において，レポートを作成した後に，「私たちにできることを考えよう」という特設ページを設けて，自分たちの課題として地域の課題を捉え，解決に向けて自分たちが実践できることを考察させるよう工夫されている。こうした学習活動を通して，地域社会の参画を促すことができると考える。</p>
<p>社会（歴史的分野）</p>	<p>東書</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，発展的な学習に活用できる資料として「深めよう」を各大項目に掲載し，生活と関連付けて考察する問いを記載し，歴史に対する興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，各大項目に「私たち歴史探検隊」を掲載し，その中で学習テーマの設定，調査，まとめ，考察の過程と，それぞれの問題解決の過程に留意点や具体例を示し，生徒が主体的に「身近な地域の歴史を調べる」活動に取り組むよう工夫されている。また，広島県を取り上げた事例を豊富に掲載し，生徒の興味・関心を高めるよう工夫されている。言語活動の充実の観点では，マッピング，比較表，新聞，年表，プレゼンテーションソフト等の多様なまとめ方を掲載し，習得した知識を様々な視点で考察しながら時代の特色を捉えるよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，探究心・創造性を育むために，全ての単元末に発展的な内容を扱った事例が掲載されているとともに，探究的な活動を促す問いが示されている。具体的には，「近世の日本」の単元末に，室町時代の文化の中に現在に結びつくものがあることに気付かせるため，衣食住についての資料を掲載し，身近な生活の中に，室町時代から続いているものを探すことを促す問いが示されている。</p>

<p>社会（公民的分野）</p>	<p>東書</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，学校生活における身近な事例や社会生活に見られる具体的な事例が豊富であるとともに，現代社会を捉える見方や考え方を確実に身に付けさせるため，合意形成のプロセスにおいて，他者と協働することで新たな考えを生み出すための手立てや考え方が明確に示されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，課題を解決する学習の内容が豊富であるとともに，それぞれの学習過程において，主体的な学びを促す手順や留意点が明確に示されている。さらに，広島県に関する写真やグラフ等が豊富であるとともに，広島県の事象をもとに，調査，考察する方法や具体例が掲載され，生徒の興味・関心を高め，課題意識をもって主体的に学習に取り組むよう工夫されている。また，多面的・多角的に考察させるための多様な手法もバランスよく示されている。</p> <p>学校の特色を生かす観点では，知性，探究心，創造性，逞しさを育むために，全ての単元末に発展的な事例が掲載されるとともに，探究的な活動を促す問いが示されている。具体的には，「東日本大震災からの復興と防災」として，仙台市の取組を取り上げ，防災や減災のために自分たちにできることはないかを考えるように促す問いが示されており，知性，探究心，創造性等を育むことに有効である。</p>
<p>地 図</p>	<p>帝国</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点で全般的に優れている。特に，資料がめあてとともに掲載されるなど，興味・関心をもって地理的事象を考察するよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，地図の読み取りの視点や学習課題を示した「地図をみる目」，「やってみよう」が豊富に掲載され，主体的に地図帳を活用して学習に取り組むよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，世界各地の人々の生活と環境において，環境問題に関する資料と探究的な活動を促す問いが示されており，探究的な学習に取り組むように工夫されている。</p>
<p>数 学</p>	<p>学図</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，巻末資料に生徒が使用できる具体物があり，それらを活用して指導することは基礎的・基本的な知識・技能を定着させるために有効である。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，計算問題で計算の仕方を説明させる場面が設定されている。また，単元の内容を利用・活用する問題でも理由を説明させる場面が設定され，問題解決に向けて協働的に取り組ませることができるよう工夫されている。言語活動の充実の観点では，各学年の巻頭にノートのかき方についての記述があり，単元の中にもその記述がある。ノートのかき方を示すことで，生徒に考えを筋道立てて整理する方法を理解させることができるだけでなく，説明する活動にも利用させることができる。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，証明の構想や方針等について考える内容が充実しており，数学的な推論の必要性和意味を実感させることに有効である。また，他者と協働する力を育てるための工夫として，事柄の本質を明らかにすることを促し，考えたことを数学的な表現を用いて説明し伝え合う場面が設けられている。</p>

<p>理 科</p>	<p>東書</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の構成・配列・分量の観点において、全般的に優れている。特に、各単元末において、基本的な用語が多数掲載されており、かつ簡潔にまとめられ、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるようになっている。加えて、環境マップの作成や実習テーマ例の紹介など、持続可能な社会の構築のために生徒が日常生活の中で実践できる具体的な取組が紹介されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、日常生活や社会、職業との関係を意識した記述が多く見られ、理科の学習内容への興味・関心を高めるように工夫されている。また、全ての単元にもものづくりが設定され、観察・実験も数多く紹介されており、生徒が主体的に取り組めるように工夫されている。さらに、言語活動の充実の観点では、科学的な思考力・表現力の育成に向けて、レポートの作成方法が具体的に例示されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、生徒同士で意見を検討・改善させる場面や学習した内容を結び付けて考えさせる場面が全ての単元で意図的に複数設定されており、他者と協働する力の育成や生徒が高い目的意識をもち、主体的な学びを促すために有効である。</p>
<p>音楽（一般）</p>	<p>教芸</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の構成・配列・分量、内容の表現・表記の観点において、全般的に優れている。特に、その題材における指導事項を明確にするために、学習目標と学習のポイントが各教材に記載されているとともに、それらの教材に関連のある〔共通事項〕がマークで示されている。また、それぞれの教材で学習する〔共通事項〕が「音楽学習MAP」のページにおいて確認できるよう、掲載の仕方が工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、巻頭・巻末の全ての資料が本文と関連が図られており、写真の掲載によって生徒の学習意欲を喚起する視覚的支援の工夫が見られる。また、巻末の合唱曲には、楽曲の特徴と学習のポイントが明確に示されており、歌唱の学習に対する興味・関心を高める工夫が見られる。さらに、創作や鑑賞の題材においては、つくった旋律や音楽から聴き取ったことを記録する等、生徒が課題解決に向けて主体的に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、探究心、創造性を育むために、各学年の創作の題材において、イメージを膨らませながら、音を音楽へと構成する過程が具体的に記載されている。また、鑑賞においては、各学年において諸外国の音楽文化と我が国の音楽文化との関わりについての記述や資料が掲載されており、多様な音楽文化を理解し、尊重する態度の育成に有効である。</p>

<p>音 楽 (器楽合奏)</p>	<p>教芸</p>	<p>基礎・基本の定着の観点において優れている。特に、各楽器の特徴について、楽器の構造、姿勢と構え方、奏法等を、写真や図の掲載とともに演奏のポイントを押さえて説明している。また、巻頭・巻末において和楽器に関する資料を掲載して、学習の充実が図られるような工夫が見られる。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、合奏の教材において、協働的な学習を促す活動が複数掲載されており、友達の表現のよさに触れ、それらのよさを取り入れる等、音を合わせて表現する活動に主体的に取り組ませる工夫が見られる。また、各楽器において、鑑賞教材がその楽器のページの冒頭部分に掲載されており、まず楽器の音色の特徴を感じ取らせることで、楽器の演奏に対する興味・関心を高め、演奏の技能を身に付けることへ意欲的に取り組ませる工夫が見られる。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、伝統を重んじる心を育むために、和楽器の奏法等とともに、和楽器が使われていた時代の歴史的背景についての内容が複数掲載されており、我が国の音楽文化への理解を深める上で有効である。</p>
<p>美 術</p>	<p>光村</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の表現・表記の観点において、全般的に優れている。特に、題材の重点目標に関わって、課題意識をもたせる問いが工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、表現において、発想・構想段階における生徒の思考を促し、見通しをもたせる工夫として、ポスター制作の流れやアイデアスケッチをしながらデザインを試行錯誤する生徒の姿が、写真とともに段階的に分かりやすく示されている。また、生活や社会における美術の働きを実感する工夫として、「生活に生かそう」のマークとともにコラム等があり、主体的な学びを促す工夫がある。言語活動の充実の観点では、鑑賞の視点として、一つの作品において、補色の効果や筆づかい、絵の具の質感など複数の視点で友達と話し合えるように工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、巻頭で、美術を学ぶこと、発達段階における美術との関わりや生活の中での美術との関わりについて示すこと及び美術を学ぶことの意欲をもたせている。また、美術文化に関して、日本と諸外国の美術文化の関係を年表とともに掲載したり、日本や諸外国の文様を比較して鑑賞し、それぞれの文様のよさや美しさを味わうことができるようにしたりする等の工夫が見られる。さらに、日本の伝統的な作品及び美術文化について理解するために、世界遺産について写真とともに解説が掲載されており、人間の多様性や伝統を尊重する態度の育成に有効である。</p>

<p>保 健 体 育</p>	<p>学研</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，発達段階のまとまりを考慮し，小学校，中学校及び高等学校を見通した指導内容の体系化を図る工夫が見られる。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，文章や図，表等，視覚的に関連させた読み物教材を掲載することで，生徒の興味・関心を喚起し，意欲的に学習に取り組めるように工夫されている。また，全ての大単元に，実習・調査のいずれかの事例や，図や表，挿絵等を用いた知識を活用するための課題等が示されており，生徒が興味・関心を高めながら，主体的に学習に取り組める場面が多く設定されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，国際的なスポーツやスポーツにかかわる様々な立場についての内容が掲載され，スポーツの文化的意義を多面的・多角的に考察させる資料が豊富であるため，異なる文化・価値観を尊重しながら協働する力を育成することに有効である。</p>
<p>技 術 ・ 家 庭 (技術分野)</p>	<p>開隆堂</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，内容A「材料と加工に関する技術」，内容B「エネルギー変換に関する技術」，内容C「生物育成に関する技術」，内容D「情報に関する技術」の項目ごとに「目標」及び内容に関する写真やイラストが示されている。また，学習のまとまりごとに「ふり返り」を設定し，学習を振り返る視点が示されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，各項目を学習するにあたって「調べてみよう」，「やってみよう」，「観察してみよう」等を示し，学習への興味・関心を高めている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために，生活における問題点や改善点に目を向けさせ，生活における課題を解決するために，工夫したり創造したりする学習活動の具体例が豊富に示されている。また，技術と自分たちの未来について考えさせる問いが挙げられるなど高い目的意識をもって，探究心及び創造力を育てるための工夫がされている。</p>
<p>技 術 ・ 家 庭 (家庭分野)</p>	<p>開隆堂</p>	<p>基礎・基本の定着，内容の構成・配列・分量，内容の表現・表記の観点において，全般的に優れている。特に，持続可能な社会に関する内容が充実しており，各内容の最後に「持続可能な社会をつくる」を設定し，「食生活と環境とのかかわり」，「環境に配慮した衣生活」など，生徒自らが考えることのできる具体例が豊富に示されている。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では，「自分にできる，安全・安心な暮らしの工夫」などの「生活の課題と実践」において，生徒自らが，課題を発見し，課題を解決する意欲を高めるために，問題解決的な学習の進め方や実践事例を複数記載して，計画，実践，評価，改善など段階を追って学習を深める工夫が示されている。また，「言語活動の充実のために」というページを設定し，まとめと発表の仕方やその具体例を掲載する等，言語活動の充実を図るよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では，生徒が学習した知識及び技能を実際の生活で生かすことができる活動例が豊富に示され，創造力及び逞しさを育むことに有効である。</p>

<p>英 語</p>	<p>教出</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の構成・配列・分量、内容の表現・表記の観点において、全般的に優れている。特に、基礎・基本の定着を図る4領域等の言語活動においては、小学校外国語活動との円滑な接続を踏まえ、1年生の導入期に「話す」「聞く」活動を重点的に設定し、2・3年生では4領域の均等を図るなど、4領域のバランスに配慮した言語活動を設定している。</p> <p>主体的に学習に取り組む工夫の観点では、日常生活における会話をスムーズに続けるための「コツ」(3年P26)や話を展開するための方法、(3年P70)読みを効果的に進めるための方法(3年P15.59)を示しており、生徒のコミュニケーションへの関心・意欲を高めるための工夫がみられる。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、発展的に、教科書本文で学習した語句・文法事項などを活用した即興的な対話をする活動や生徒自らの思いや意見を書く活動が豊富に設定されており、グローバル化が進む国際社会において、英語を使って積極的に対話したり、他者と意見を交流したりする力を育成することに有効である。</p>
<p>特別の教科 道徳</p>	<p>光村</p>	<p>基礎・基本の定着、内容の構成・配列・分量、内容の表現・表記の観点において、全般的に優れている。特に、基礎・基本の定着の観点において、教材文の終わりのページに、本時のねらいに迫るための発問に加えて、「学びのテーマ」として、課題意識をもたせるテーマを示すことで、基礎的・基本的な内容の習得とともに、見通しをもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>主体的に学習に取り組むことができる工夫の観点では、問題解決的な学習を促す教材を掲載するとともに、問題解決に役立つ学び方を示すページを設け、問題解決的な学習のプロセスを明確に示している。また、学習したことを日常生活や他教科等で生かすことができる教材を掲載し、さらに巻末に他教科等との関連が分かるよう一覧にして示す等、主体的に学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>学校の特色を生かす工夫の観点では、人間としての生き方を深く考えることができるコラムや資料を、4つの視点の全てにおいて掲載し、様々な事象を多面的・多角的に考察させることで、知性、探究心、創造性、逞しさを育むことにつながるよう工夫されている。また、情報モラル及び現代的な課題、とりわけ生命の尊重に関する教材を各学年において複数掲載していることから、諸課題には多様な見方や考え方があることに気付くことができ、人間の多様性を尊重し、他者と協働する力の育成につなげる上で有効である。</p>